

社交不安障害 (SAD)

こころとからだに効くお薬を
一緒に選びましょう



お薬はあなたのリカバリーをお手伝いしてくれる
パートナーです。

あなたに合った、ベストパートナーと一緒に
見つけていきましょう。

社会不安障害とは

「他者から悪く思われたらどうしよう」という気持ちから、人前などで過剰に恐怖を感じてしまう状態を社会不安障害(SAD)と呼びます。

社会不安障害では緊張や恐怖から、様々な症状が出現します。特定の状況で症状が増悪しやすい傾向があります。

その疾患にどのような症状があり、どのような状況で悪化するのかわかることは、病気と上手に付き合っていくためにとっても大切なことです。



扁桃体の役割

慢性ストレス
(対人関係全般など)



扁桃体
過活動(不安)



ストレスホルモン(コルチゾールなど)上昇



脳(海馬など)の損傷



うつ病の発症

レクサプロの特徴

【適応症】

うつ病・うつ状態
社会不安障害

【特徴】

- ・セロトニンを選択的に増加させる(SSRI)
- ・効果と安全性のバランスが優れている
- ・効果の発現が早い



【主な副作用】

吐き気、眠気、めまい、頭痛、QT延長等

フルボキサミンの特徴

【適応症】

うつ病・うつ状態
強迫性障害
社会不安障害

【特徴】

- ・セロトニンを選択的に増加させる(SSRI)
- ・高用量まで使える
- ・細かい用量設定が可能



【主な副作用】

吐き気、眠気、口渇 頭痛、体重増加等



医療法人ディープレインテンション

日吉病院

リンクスマンタルクリニック